増島六一郎（ますじまろくいちろう）　辯護士、漢詩人、法學博士。安政四年六月十七日近江國彦根生れ、昭和二十三年十一月十三日歿（一八五七－一九四八）。諱高明、字正格。號日英學人、淇園、芳曄園主人。明治十二年東京大學法學部卒。イギリス留學後、十七年代言人免許取得、翌年英吉利法律學校創立し初代校長、また東京代言人組合長を務めた。二十一年判例集『裁判粹誌』創刊、編輯に當る。大正に入り正求律書院（のち正求堂）を自邸内に開き、法律書數千册を藏して法曹、學生有志に公開。この間（かん）神戸、上海にも事務所を開き、全米、カナダ、ニューヨーク各辯護士會の名譽會員となる。

『英法辭典』（昭和十八年一月十五日有斐閣）を編纂。